

Table with 4 main columns: 事務事業名, 基本政策, 事業期間, 事業の内容. Includes details on budget items, fiscal year, and project objectives.

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

Table detailing activity goals and objectives. Includes rows for '活動', '対象', '意図', and '上位目的' with specific metrics and descriptions.

Table detailing activity indicators. Includes rows for '活動指標', '対象指標', '成果指標', and '上位成果指標' with names, units, and values.

(2) 事業費・指標の推移

Large table showing the trend of project costs and indicators from 2019 to 2026. Columns include fiscal year, unit, and various cost/indicator metrics.

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

Table discussing the context and public opinion surrounding the project. Includes questions and answers regarding the start of the project and the current tax environment.

(4) 改革改善の取り組み状況

Table detailing the status of reform and improvement efforts. Includes questions about implementation and specific actions taken, such as staff assignments and internet auctions.

事務事業名	滞納整理事務	所属部	総務部	所属課	収税対策課
-------	--------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 歳入全体の約3割を占める税。自主財源である収税を確保することは、財政の健全化に貢献している。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 税(滞納)情報に関しては、個人情報等デリケートな部分が存在するため、市職員により事業を行っている。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 税負担の公平性、歳入予算(財源)の確保からも事業の継続は妥当である。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 新たに発生した滞納者を重点的に調査し、滞納の原因を把握することで、滞納処分等早めに着手することができ徴収率の向上が期待できる。
	類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 現在の電算システムでは、料金については対応不可能であり、人員的にも無理がある。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 納期内納付をしている市民との公平感が損なわれる。一方、悪質滞納者は納付しないという状況が発生する。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 徴収に係る調査照会用封筒印刷代、差し押さえ物件にかかる公売手数料が主なため削減余地はない。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 現在、職員1人当たり1300人前後の滞納者を管理している。人員の削減を行えば、適正な管理は行えず徴収率は必ず低下する。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 自主的な納期内納付が原則であるが、病気等の理由により滞納者が出ることはやむを得ないことである。しかしながら、滞納者を放置したままでは、税負担の公平性は保たれない。延滞金の徴収も行っていることから公平公正と認識している。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	納期内納付を頂いている9割以上の市民の皆さんとの公平性と自主財源を確保するため、滞納者には滞納処分などを実施し、預貯金等財産の差し押さえを実施しているところであるが、滞納額を増やさないためにも現年分滞納者に対して全庁的な取り組みとして滞納整理を行うことが必要である。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について 現年分に係る徴収強化 全職員による徴収協力体制の構築 徴収担当職員の増加																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 課税担当課における業務多忙 徴収担当職員ではないという職員意識の欠如 職員定員適正化計画(職員減少)における人事配置	(5) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					